



第4号

発行者：雲興山 龍谷寺 住職 成田隆真



絵馬

招福末

## 山花開似錦（さんかひらいてにしきににたり）

新しい年が始まります。

新しい年を相変わらず元気に迎えられることは「あたりまえ」なのですが、本当に「ありがたい」ことだという思いに至ります。

「山花開似錦（さんかひらいてにしきににたり）」（移りゆくことこそが永遠の真理の意）という言葉があります。

野に咲く花もしばらくすると散つてしまします。春の新緑も秋へと移ろい、木々の葉を散らせ、冬枯れの姿となります。人も同じで若い人も年を重ねれば、老人となり、生まれた赤ちゃんも時を経て成長します。

私たちの人生も今、自分が置かれている場所や状況、自分が抱えている悲しみや喜び、周りにいる人たち、それらすべては、決してどどまつているものではなく、すべて未来には形を変えていきます。もし、今苦しみの中にあるとしたら、そこから逃れようとするのではなく、受け入れて時を待つ気持ちも大切だと思います。

人生の移ろいには人知を超えたものがあります。自分の力ではどうにもならないことがあるならば、その大きな流れに身をゆだねることも必要ではないでしょうか。むやみにもがくことをせず、再び花が咲く季節をじっと待つ。命がある限り、必ず花は咲くのです。

今年も1年、喜びや悲しみをしつかりと味わい、健康で明るく過ごしていかれますことを念じております。

合掌

- ・ご報告
- ・日東保育園・双葉会の記念事業



村上岩太(100歳) 貞子(93歳)

## プラチナ婚を祝う

日進市制20周年を記念してプラチナ婚（結婚70年）、ダイヤモンド婚（結婚60年）、金婚（結婚50年）を祝う会（日進市主催）が11月2日（日）に日進市民会館で行われました。

龍谷寺住職、成田隆真の両親、村上岩太・貞子夫妻は日進市でたった1組のプラチナ婚としてお祝いをして頂きました。

また村上岩太は今年100歳となり、安部晋三総理大臣や

大村秀章愛知県知事より、お祝いを頂戴し、重ねての喜びと

ありがとうございました。

多くなりますが、  
ご理解、ご協力の  
ほど、お願い申し  
上げます。

このために寺を留  
守にすることが  
このためには守  
められています。  
72人の宗議会議員がおり、總和会（總持寺系）と有道会（永平寺系）という2つの会派で構成されています。  
成田はこの總和会の理事長に就任いたしました。



龍谷寺三十八世 成田隆真

# 總和会理事長就任のご報告

## 日東保育園創立60周年 双葉会設立20周年記念



10月26日（日）

- 記念式典 ●おはなし会

日東保育園創立60周年・双葉会設立20周年の記念事業が10月4日（土）から26日（日）までの約1ヵ月間、行われました。

イベントは、日東バザーやフリーマーケット、手作り甲冑試着体験、体操教室、前夜祭の光の切り絵、創立60周年記念式典、おはなし会などで、たくさんの子どもたちや父兄、一般の方たちが参加し、にぎやかに繰り広げられました。



10月25日（土）

- 光の切り絵  
「野外幻灯～園舎にお絵かき～」



10月4日（土）

- 日東バザー ●フリーマーケット
- 手作り甲冑試着体験



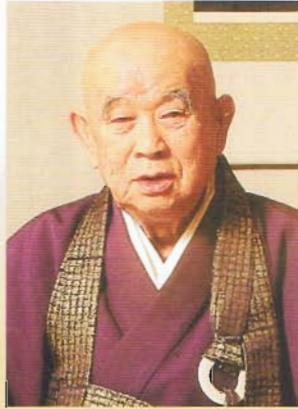
10月18日（土）

- 体操教室

- ・龍谷寺で出合う言葉
- ・日進桜楓靈苑のご案内



## 龍谷寺で出合う言葉



大環正應禪師得道芳齋大和尚

西住 東行 九十三年  
西來 縦横 赴機隨縁  
精進 又精進 又又精進 又精進  
（きにあきむいてえんにしたがう）  
（こうじんの死を婉曲的に敬つていう  
言葉）する時に残す言葉です。



この言葉は龍谷寺三十六世總持寺獨住二十二世の大環正應禪師得道芳齋大和尚の遺稿（ゆいげ）です。

遺稿とは、僧侶が遷化（せんげ）

（高僧の死去を婉曲的に敬つていう  
言葉）する時に残す言葉です。

大環正應禪師得道芳齋大和尚は、  
平成8年10月、大本山總持寺の貫首  
に就任し、總持寺の新しい道を求める  
最後の一瞬まで精進して生き続けま  
した。

死後、大環正應禪師得道芳齋大和尚の言葉で綴った遺稿が見つかりま

した。この言葉は、常日頃、大環正應禪師得道芳齋大和尚が口ぐせのようにおっしゃっていました。生涯、仏の道に身をささげ、修行に励み、精神を集中してひたむきな努力を重ねていく。

ただ、ひたすら精進する。これが私の人生です。  
ただ、ひたすら精進する。これが私の人生です。  
ただ、ひたすら精進する。これが私の人生です。



## [ 日進桜楓靈苑のご案内 ]

春は桜、秋は楓を楽しめる日進桜楓靈苑は、開苑以来18年が経ち、約800基が建立されています。当代の住職は38世の成田隆真、36世の成田芳齋は曹洞宗管長と曹洞宗大本山總持寺（横浜市鶴見区）を務めました。

南向きの靈苑はお参りの方が絶えず、花の香りが漂う明るい靈苑です。

宗旨、宗派は問いません（ただし、仏教徒の方及、当寺の認める宗派）。第1ブロックから第5ブロックまで様々な広さのお墓があります。

お墓の建立をお考えの方は靈苑現地案内所、または龍谷寺までお問い合わせください。

お問い合わせ／日進桜楓靈苑現地案内所

0120-5454-31 0561-72-5454

（午前10時～午後4時 定休日／毎週水・木曜日）



日進桜楓靈苑

